



毎日の保育に、 小さなワクワクの魔法を

忙しい先生に、明日の保育がちょっと楽しみになる引き出しを

お店やさんごっこで考える、遊びを広げるヒント

★ ワクワク保育 ★

はじめに

毎日の保育には、 小さな「考えること」がたくさん。

活動を探して、準備するものを考えて、声かけを考える。

毎日の保育には、小さな「考えること」がたくさんあります。

ワクワク保育では、そんなときに開ける**引き出し**として、活動案や遊びのヒント、準備を助けるPDF教材を届けています。

このガイドでは、**お店やさんごっこ**を例に、いつもの遊びに小さなきっかけを加える方法をご紹介します。

先生の「困った」を**「やってみたい」**に変える。それが、ワクワク保育の願いです。

「明日はこれを試してみようかな。」

そんなアイデアを、一つ見つけてもらえたらうれしいです。

★ このガイドの内容

1 4つの商品シリーズの選び方

2 遊びを広げる、共通の考え方

3 お店やさんごっこを広げる5つの方向

4 明日試せる、おためし実践

5 「ほかの遊びでもやってみたい」と思ったら

PART 1

4つの商品シリーズの選び方

今、どんな助けがあるとうれしいですか？

ワクワク保育の商品は、**すぐ使えて、子どもが夢中になる**ものばかり。先生が使いたい場面から選べます。

1

明日の活動を見つける

「年齢や季節に合う活動を探したい」

「いつも似た活動になってしまう」

活動案から、今のクラスでやってみたいものを一つ。年齢別・季節別活動案や、遊び・活動アイデア集など。

このシリーズを見る →

<https://wakuwakutime.theshop.jp/categories/7443141>

2

待ち時間・切り替えに使う

「給食まで、あと少し」

「いつもの手遊びに変化をつけたい」

「次の活動につながるきっかけが欲しい」

日常の小さな場面に。待ち時間のミニ遊び、手遊びアレンジ、お助けカードなど。

このシリーズを見る →

<https://wakuwakutime.theshop.jp/categories/7443148>

3

今ある遊びを広げる

「お店やさんごっこが、いつも同じ展開になる」

「子どもの興味から、次の遊びにつなげたい」

遊び方を変えたり、役割や物語を加えたりするヒントを。あそびの型BOOK、世界観あそび発展アイデア大全など。

このシリーズを見る →

<https://wakuwakutime.theshop.jp/categories/7443147>

4

活動・行事をまとめて準備する

「やってみたいけれど、どう始めよう？」

「進め方も、使う素材も、まとめてそろえたい」

取り組みたい活動や行事のパックを。レストランごっこや発表会などの、まるごとパック。

このシリーズを見る →

<https://wakuwakutime.theshop.jp/categories/7443149>

選ぶときは、「**今いちばん助けてほしいこと**」から。

PART 2

遊びを広げる、共通の考え方

子どもの「楽しい！」から、次の遊びへ。

遊びを広げるきっかけは、子どもたちの姿の中にもあります。お店やさんごっこなら——

料理をたくさん作るのが楽しい

お客さんと話すのが楽しい

商品をきれいに並べるのが楽しい

同じ遊びでも、楽しんでいるところは違います。そこを手がかりに、**次の4ステップ**で考えてみます。

STEP 1
見つける

STEP 2
選ぶ

STEP 3
試す

STEP 4
つなぐ

STEP 1 見つける

今、何を繰り返している？どんな言葉やアイデアが出ている？

例 作った料理を、先生のところへ何度も運んでいる。

STEP 2 選ぶ

その楽しさを、どんな方向へ広げられそう？

例 「届けること」を楽しんでいるので、配達のやり取りを考える。

STEP 3 試す

道具や声かけを、一つだけ加えてみる。

例 「このお料理、お隣のお家まで届けてもらえますか？」

STEP 4 つなぐ

子どもの反応を見て、次の関わりを考える。

例 「注文も取りたい」と言い始めたら、注文をメモできる紙を置いてみる。

先生がすべての展開を決めなくても大丈夫。

子どもから出てきたアイデアも取り入れながら、遊びをつくっていきます。**1つのアイディアから、保育はどんどん広がります。**

PART 3

お店やさんごっこを広げる 5つの方向

「いらっしゃいませ」の、その先へ。

お店やさんごっこを例に、遊びを広げる方向を5つ紹介します。
今の子どもたちに合いそうなものを、**一つ**選んでみてください。

広げる方向	こんなきっかけを	広がる遊びの例
方向1 もの・場所を 変える	紙袋や箱、商品を並べる棚を用意する	★ お持ち帰りのお店、商品を並べる楽しみへ
方向2 遊び方を変 える	「おすすめセットを作ってみない？」	★ 商品の組み合わせや、メニューづくりへ
方向3 人との関わりを 広げる	「注文する人や、届ける人もいたらどうか？」	★ 役割や、子ども同士のやり取りへ
方向4 物語・世界観を 重ねる	「森の動物たちが買い物に来るとしたら？」	★ 動物になりきった接客や、商品づくりへ
方向5 別の活動・翌日につなぐ	「お店が開いたこと、誰に知らせよう？」	★ 看板・チラシ・招待状づくりへ

たとえば…

- ・商品を**並べる**ことに夢中なら、棚やトレーを加える。
- ・やり取りを楽しんでいるなら、注文や配達につなげる。

「何を足すか」だけでなく、「**今の楽しさに合っているか**」を考えることがポイントです。

反応が薄いときは… 無理に進めず、今の遊びに戻って大丈夫です。

PART 4 明日試せる、おためし実践

いつものお店に 「お届けサービス」を加えてみよう！

対象の目安：3～5歳児

料理や商品を作ったり、誰かに渡したりすることを楽しんでいるときに

用意するもの

準備はシンプル、保育はワクワク

- ☐ 今あるお店やさんごっこの商品
- ☐ 持ち手のない袋や、運びやすい箱・トレイ
- ☐ 紙と描く道具

新しく立派な道具を作らなくても、今あるもので始められます。

1 まずは、お客さんとして遊びに入る

「今日のおすすめは、何ですか？」

「このパン、とってもおいしそうですね」

子どもが作ったものや考えたことを受け取りながら、やり取りを楽しみます。

2 小さなお願いを、一つ

「お家で待っているくまさんにも、届けてもらえますか？」

ぬいぐるみや、保育室の一角を届け先にします。子どもが興味を示したら、一緒に届けてみましょう。

3 必要になったものを、一緒に考える

「どうしたら、運びやすいかな？」

「どこへ届けるか、分かるといいね」

袋や箱を選ぶ、届け先の目印を描くなど、子どものアイデアを試します。

4 子どもの一言から、次へ

子どもの一言

次のきっかけ

「注文も聞きたい！」



注文を絵や印で残せる紙を置く

「配達の手が欲しい！」



箱や椅子などで、車に見立てられる場所を考える

「お手紙も届けたい！」



郵便屋さんやポストづくりへ

「明日も開こう！」



お店や道具を残せる場所を相談する

年齢や発達に合わせて、関わり方を調整

先生と一緒に
届ける

友達と
役割を分ける

子どもたちで
仕組みを考える

好きな参加の仕方を大切に

作る人

売る人

買う人

見る人

安全のために 遊ぶ範囲を決め、走らずに遊べる環境を整えましょう。

PART 5

「ほかの遊びでもやってみたい」 と思ったら。

今回は、お店やさんごっこに「配達」を加える例をご紹介しました。積み木、色水、自然遊び、運動遊びなどでも、子どもの興味に合うきっかけを考えられます。

次に欲しい助けから、商品を選んでみてください。

テーマに合う「遊びの形」を、もっと知りたい

わくわく あそびの型BOOK

ビンゴ、宝探し、ミッション、スタンプラリーなど、テーマを変えて使える遊びの形を紹介しています。

「お店のおすすめ探し」「商品づくりのミッション」など、活動を組み立てるヒントが欲しい先生に

商品ページを見る →

<https://wakuwakutime.theshop.jp/items/144142138>

物語や、なりきる楽しさを加えたい

世界観あそび発展アイデア大全

名前・舞台・役割・ミッションなど、世界観をつくる考え方と、遊び別の実践例を紹介しています。

「森の動物のお店」「魔法の道具屋さん」など、いつもの遊びに物語を重ねたい先生に

商品ページを見る →

<https://wakuwakutime.theshop.jp/items/137537635>

お店やさんごっこの、いろいろな展開を知りたい

お店やさんごっこの広げ方

お店の種類、役割、やり取り、設備、ほかの活動とのつながりなど、お店やさんごっこに絞った発展アイデアを紹介しています。

今楽しんでいるお店から、次の展開を探したい先生に

商品ページを見る →

<https://wakuwakutime.theshop.jp/items/98081778>

ワクワク保育のPDFの使い方

必要なページから、 今のクラスに合う使い方で。

活動に迷った日は

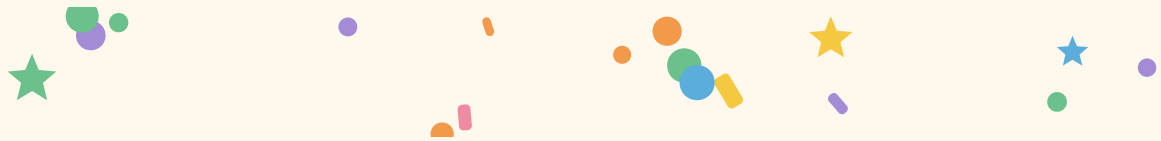
具体案を一つ選ぶ。

遊びが盛り上がった日は

発展のヒントを見る。

準備を進めたい日は

素材や手順を確認する。



明日の保育で、 試してみたいことは見つかりましたか？

子どもがどんな反応をするかな。
そんなふうに、明日が少し楽しみになる一冊を届けていきます。

ワクワク保育の商品をしてみる →

<https://wakuwakutime.theshop.jp/>

★ ワクワク保育 ★

忙しい先生に、明日の保育がちょっと楽しみになる引き出しを。